



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月6日

上場会社名 昭和鉄工株式会社 上場取引所 福
 コード番号 5953 URL http://www.showa.co.jp/
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 福田俊仁
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 伊達正治 (TEL) 092-933-6231
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	4,904	△20.2	△280	—	△270	—	△281	—
2019年3月期第2四半期	6,149	3.6	35	△76.9	△0	—	17	△83.8

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △330百万円(—%) 2019年3月期第2四半期 303百万円(△19.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	△344.34	—
2019年3月期第2四半期	21.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	14,121	4,409	31.2
2019年3月期	15,157	4,762	31.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 4,409百万円 2019年3月期 4,762百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,000	5.4	350	0.3	400	12.8	260	0.1	319.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) 昭和ネオス株式会社

昭和ネオス株式会社は、2019年4月1日付で当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	897,000株	2019年3月期	897,000株
2020年3月期2Q	72,766株	2019年3月期	82,751株
2020年3月期2Q	816,106株	2019年3月期2Q	814,295株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢・所得環境の改善や東京オリンピック効果による民間設備投資の持続等により、緩やかな回復基調で推移しました。一方、世界経済においては、米中の貿易摩擦をはじめ、中東情勢の緊迫化、英国のEU離脱問題等により不確実性が増し、不透明な状況が続きました。

このような情勢の中で当社グループは、中期経営計画「本業回帰で筋肉質な企業体質を実現する！」の最終年度として、安定的に連結売上高120億円以上、連結売上高営業利益率4%以上を実現するため、重点課題である「事業の選択と集中」、「差別化新製品の開発」及び「固定費の最小化」に取り組んでまいりました。また、上記目標達成のため、効果的な事業戦略を検討する「Project Skye」で取り組んできた、4つのタスクフォースを中心に改革を継続推進し、その一環として、新たな付加価値を生み出すために2019年4月1日付で連結子会社昭和ネオス㈱を吸収合併いたしました。

これらの取り組みを実施してまいりましたが、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は49億4百万円（前年同期比20.2%減）、営業損失は2億8千万円（前年同期は営業利益3千5百万円）、経常損失は2億7千万円（前年同期は経常損失0百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は2億8千1百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益1千7百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

・機器装置事業

機器装置事業につきましては、空調機器はエアハンドリングユニット、ファンコイルユニットが堅調に推移し、売上が増加しました。しかしながら、熱源機器では鋼板製ボイラー、エコキュート、環境機器ではヒーターが低調に推移し、売上が減少しました。また、サーモデバイス機器の熱処理炉は、今期は下期に売上が集中する予定であり、当第2四半期連結累計期間は減収となりました。

その結果、当事業の売上高は29億8百万円（前年同期比30.4%減）となりました。

・素形材加工事業

素形材加工事業につきましては、鋳造品は精密鋳造品、景観製品では標準高欄が好調に推移しました。

その結果、当事業の売上高は7億円（前年同期比8.8%増）となりました。

・サービスエンジニアリング事業

サービスエンジニアリング事業につきましては、有料サービスは好調に推移しましたが、設備工事は低調に推移しました。

その結果、当事業の売上高は12億9千5百万円（前年同期比2.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債・純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ10億3千5百万円減少し、141億2千1百万円となりました。主な要因は、たな卸資産(商品及び製品、仕掛品、原材料)が2億2千2百万円増加した一方、現金及び預金が1億7千3百万円、受取手形及び売掛金が8億5千万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ6億8千2百万円減少し、97億1千2百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が4億4千6百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ3億5千2百万円減少し、44億9百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が3億2千1百万円減少したことによるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1億7千3百万円減少し27億2千7百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果獲得した資金は6千2百万円(前年同期は2億4千1百万円の獲得)となりました。これは主に、減価償却費9千2百万円及び売上債権の減少額8億4千4百万円による増加と税金等調整前四半期純損失3億6千3百万円、たな卸資産の増加額2億2千2百万円及び仕入債務の減少額4億4千6百万円による減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果支出した資金は1億5千4百万円(前年同期は2億1千8百万円の獲得)となりました。これは主に、有形及び無形固定資産の取得による支出1億5千8百万円による減少であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果支出した資金は8千1百万円(前年同期は2億円の支出)となりました。これは主に配当金の支払額4千万円及び長期借入金の返済による支出5千万円による減少であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期の連結業績予想につきましては、2019年5月15日公表時から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,979	2,805
受取手形及び売掛金	3,681	2,830
電子記録債権	403	408
商品及び製品	210	332
仕掛品	1,397	1,514
原材料	328	312
その他	84	113
貸倒引当金	△4	△2
流動資産合計	9,080	8,315
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,411	1,411
その他(純額)	1,195	1,198
有形固定資産合計	2,607	2,609
無形固定資産		
	100	97
投資その他の資産		
投資有価証券	2,915	2,696
その他	614	563
貸倒引当金	△160	△159
投資その他の資産合計	3,369	3,099
固定資産合計	6,076	5,806
資産合計	15,157	14,121
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,812	2,365
短期借入金	3,175	3,350
未払法人税等	64	34
その他	1,145	1,185
流動負債合計	7,196	6,935
固定負債		
長期借入金	637	412
退職給付に係る負債	2,022	1,986
繰延税金負債	190	36
その他	346	341
固定負債合計	3,197	2,776
負債合計	10,394	9,712

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,641	1,641
資本剰余金	1,225	1,226
利益剰余金	1,602	1,280
自己株式	△148	△130
株主資本合計	4,320	4,017
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	769	704
為替換算調整勘定	57	47
退職給付に係る調整累計額	△385	△359
その他の包括利益累計額合計	441	391
純資産合計	4,762	4,409
負債純資産合計	15,157	14,121

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	6,149	4,904
売上原価	4,880	3,951
売上総利益	1,268	953
販売費及び一般管理費	1,232	1,234
営業利益又は営業損失(△)	35	△280
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	39	50
受取ロイヤリティー	4	16
その他	7	10
営業外収益合計	53	78
営業外費用		
支払利息	23	21
為替差損	5	13
持分法による投資損失	33	25
その他	26	9
営業外費用合計	89	69
経常損失(△)	△0	△270
特別利益		
事業譲渡益	50	-
特別利益合計	50	-
特別損失		
投資有価証券評価損	-	92
特別損失合計	-	92
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	49	△363
法人税、住民税及び事業税	50	11
法人税等調整額	△18	△93
法人税等合計	32	△82
四半期純利益又は四半期純損失(△)	17	△281
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	17	△281

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	17	△281
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	271	△65
退職給付に係る調整額	30	25
持分法適用会社に対する持分相当額	△15	△9
その他の包括利益合計	285	△49
四半期包括利益	303	△330
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	303	△330
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	49	△363
減価償却費	81	92
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	△3
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△0	△0
受取利息及び受取配当金	△41	△51
支払利息	23	21
事業譲渡損益(△は益)	△50	-
持分法による投資損益(△は益)	33	25
投資有価証券評価損益(△は益)	-	92
売上債権の増減額(△は増加)	638	844
たな卸資産の増減額(△は増加)	△124	△222
仕入債務の増減額(△は減少)	△337	△446
その他の資産・負債の増減額	33	82
その他	10	1
小計	315	73
利息及び配当金の受取額	41	51
利息の支払額	△23	△21
法人税等の支払額	△92	△47
法人税等の還付額	0	6
営業活動によるキャッシュ・フロー	241	62
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△106	△77
定期預金の払戻による収入	162	77
有価証券の償還による収入	200	-
事業譲渡による収入	50	-
有形及び無形固定資産の取得による支出	△78	△158
その他	△8	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	218	△154
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	400	-
長期借入金の返済による支出	△525	△50
配当金の支払額	△65	△40
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の処分による収入	-	18
その他	△10	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	△200	△81
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	260	△173
現金及び現金同等物の期首残高	3,050	2,901
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,311	2,727

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。